

令和4年(2022年) 7月15日(金) 13924号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は1万5,000円引き下げの46万9,000円 7月の月内建値平均は47万3,100円

三井金属鉱業は14日、電気亜鉛建値を1万5,000円引き下げの46万9,000円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は47万3,100円。

14日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,060.50ドル。14日の東京市場の米ドルTTSレートは139.00円。

この値で換算した採算価格は、42万5,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万3,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

2月…469(1) 472(7) 478(10) 472(16) 469(22)	平均471.7
3月…478(1) 517(4) 550(9) 502(14) 508(18)	平均524.0
586(28)	

4月…571(1) 592(6) 598(11) 628(14) 652(20)	625(25) 平均612.6
5月…571(9) 532(12) 517(17) 529(20) 532(26)	平均535.5
6月…562(1) 565(7) 562(10) 532(15) 526(20)	平均543.6
7月…484(1) 466(6) 484(11) 469(14)	平均473.1

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp

QRコード

大阪市大正区

木村金属株式会社
06-6552-7840



鉛建値は3,000円引き下げの33万円 7月の月内建値平均は32万9,100円

三菱マテリアは14日、電気鉛建値を3,000円引き下げの33万円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は32万9,100円。

14日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は1,981.00ドル。14日の東京市場の米ドルTTSレートは139.00円。

この値で換算した採算価格は、27万5,300円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万4,700円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

2月…318(1) 315(7) 327(15)	平均321.7
3月…336(1) 342(7) 327(15) 345(28)	平均336.0
4月…357(1) 360(11) 375(19) 372(25)	平均364.5
5月…357(2) 339(11) 327(19)	平均337.1
6月…342(1) 357(8) 336(16)	平均343.1

7月…324(1) 333(8) 330(14) 平均329.1

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしいKYOWAのエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F
<http://www.kyowadensen.co.jp/>

協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.
 〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地
 TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470



錫建値は200円引き下げの4,900円

7月の月内平均価格は4,990円

三菱マテリアルは14日、高純度錫地金(99.99%＝フォーナイン)の相対価格を200円引き下げの4,900円にすると発表、同日より適用した。7月の月内平均価格は4,990円。

直近6か月の価格推移は次の通り。(円/キロ、カッコ内は平均)。

2022年

2月…6,300(1)	6,400(17)	平均6,340.0
3月…6,600(1)	6,800(7)	6,600(14)
		平均6,610.0
4月…6,800(1)	7,000(7)	6,900(25)
5月…6,700(2)	6,400(10)	5,900(16)
6月…5,900(1)	6,300(8)	6,000(14)
	5,200(24)	平均5,810.0
7月…5,100(1)	4,900(14)	平均4,990.0

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

ogico OIGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本 社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530
東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800
名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005
海 外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

鉱工業出荷・総供給5月

前月比—4.3% 2か月連続低下

中国ロックダウン響く

経済産業省

経済産業省はこのほど、2022年5月の鉱工業出荷内訳・総供給の概要を発表した。出荷は、指数で89.0(100=2015年、季節調整済)、前月比マイナス4.3%と2か月連続の低下となった。中国のコロナロックダウンなどの影響を受け、自動車工業や電気・情報通信機械工業、汎用・業務用機械工業など多くの業種が低下した。

国内向け出荷は同マイナス4.8%と3か月ぶりの低下、輸出向け出荷は同マイナス3.1%と2か月連続の低下となった。出荷水準は、国内向けが86.5、輸出向けが99.0。コロナ拡大直前の2020年1月の指数値はともに97.1で、輸出向けは拡大以前の水準を超えているが、国内向けははまだ弱い回復の動きが続いている。

業種別では国内向け、輸出向けとも輸送機械工業が低下に寄与した。国内向けの業種別では、12業種中10業種で前月比低下。輸送機械工業が同マイナス14.3%と低下し、なかでも車体・自動車部品、乗用車などが低下。次は生産用機械工業で、なかでも建設・鉱山機械、金属加工機械などが低下した。

輸出向けの業種別では、12業種中9業種で前月比低下となり、低下寄与が大きかったのは国内向けと同様に輸送機械工業で、なかでも乗用車、トラックなどが低下。次いで電気・情報通信機械工業、なかでも電池、回転電気機械などが低下した。

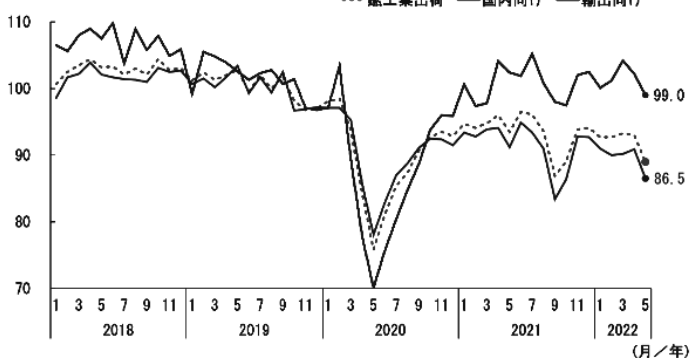
輸出向けは、米国をはじめ全主要地域向けで低下した。米国は、主力の輸送機械工業が大幅に低下したことにより、2か月連続の前月比低下となった。中国はオミクロン株の感染拡大により、3月末から5月末までの2か月間、上海市のロックダウンのため3か月連続の低下となった。全般的には、中国の経済封鎖などによるサプライチェーン断絶で主要国向け輸出は足踏み状態だったが、ロックダウンの解除に伴い徐々に国内生産は回復に向かい、輸出も回復するとみられる。

(次ページへつづく)

国内向け／輸出向け出荷の動向

・2022年5月の鉱工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは86.5(前月比-4.8%)と3か月ぶりの低下、輸出向けは99.0(同-3.1%)と2か月連続の低下。

(2015年=100、季節調整済)



一方、輸入は、季節調整済指数で107.6、同マイナス0.4%と2か月ぶりの低下となった。業種別では、13業種中6業種が前月比低下、7業種が上昇となり、輸送機械工業、鉱業などが低下に寄与した。国産は同マイナス4.8%と3か月ぶりの低下、鉱工業総供給は同マイナス4.4%と2か月ぶりの低下となった。

また、財別分類で、国内向け出荷の低下寄与が大きかったのは生産財で、次いで資本財、耐久消費財と続き、全ての財別分類で低下となった。輸出向け出荷では、耐久消費財、生産財の低下寄与が大きく、資本財、非耐久消費財は上昇となった。

先行きは、5月末にロックダウンが解除された上海でも解除後には強い需要が幅広い産業で見込まれることや、ASEANでのコロナ拡大に伴い発生していた部材供給不足が解消されつつあること、さらに経済活動の正常化に伴い、出荷も中期的には回復が続くことが期待されるという。

日刊金属
外電配信料
(税込)

6 ヵ月 : 46,200 円
12 ヵ月 : 92,400 円



**ペルー：鉱業石油エネルギー協会会長、
鉱業活動はコロナ前のレベル未回復**

2022年7月7日付け現地紙によると、鉱業石油エネルギー協会 (SNMPE) のJacob会長は、現在ペルーの鉱業セクターの活動状況は未だに新型コロナウイルス発生前のレベルを回復せず、84%ほどに留まっていることを明らかにした。その要因の1つは不安定な政治情勢であるとし、現状の金属価格下では本来、鉱業投資が盛んに行われプロジェクト開発が次々に進んでいるはずだ、とコメントした。

また、以前は主に開発中のプロジェクトを巡って発生していた社会争議は、現在Cujajone銅鉱山 (Ilo州) や Las Bambas銅鉱山 (Aurimac州) などの操業鉱山も対象となっており、国内銅生産の20%が打撃を受け770mUS\$相当の生産量や200mUS\$相当の納税が失われたと説明した。

そして、社会争議については、かつては社会プログラムの内容やその履行、環境問題などを要因とする抗議が主流であったが、現在は経済補償の要求をベースとする抗議へと変化しているとコメントした。

その上で、一連の問題解決には、かつて鉱業発展の大きな支えとなった法の支配などの基本原則の回復のもと、社会争議の防止や対処メカニズムの構築、鉱業Canonやロイヤルティの有効活用に向けた長期的な取り組みが必要だとの考えを示した。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等

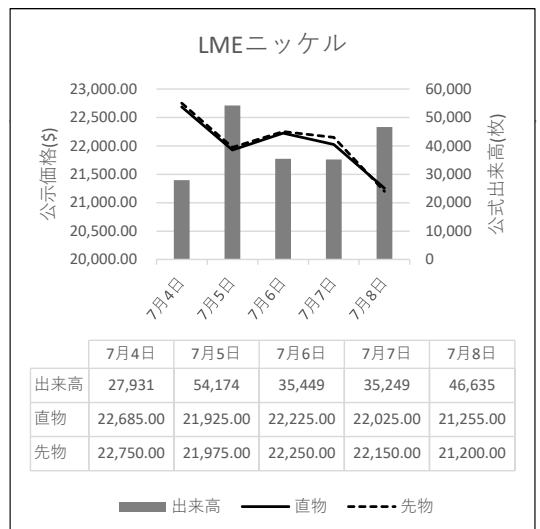
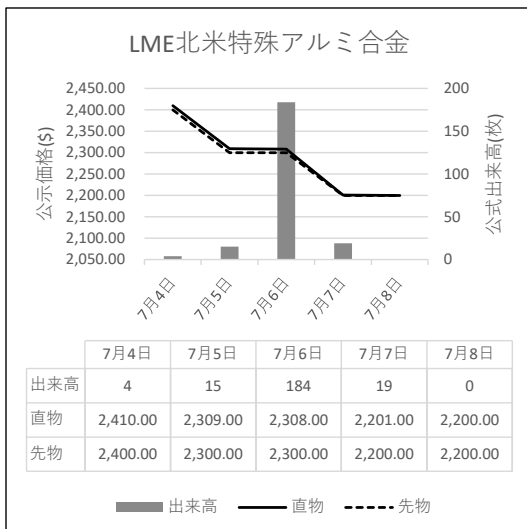


角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

~ LME公式値週間推移 7月4日~7月8日(現地)



故銅市況

14日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場場で、直物の前場売値が、前営業日の7,370.50ドルより103.50ドル安の7,267.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,335.00ドルより24.50ドル安の7,310.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,403.00ドルより127.50ドル安の7,275.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,354.00ドルより28.50ドル安の7,325.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の9月限は、前営業日の328.80セントより3.45セント高の332.25セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の8月限は、前営業日の5万7,940元より1,810元安の5万6,130元。

14日の東京為替市場TTSレートは、前日の138.02円より0.98円の円安ドル高、1ドル=139.00円。14日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,267.00ドル。この値と14日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の105万5,000円より7,000円安の104万8,000円。

この日、電気銅建値は105万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月13日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が806~811、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは771~776、並銅は736~746、込銅（高品位=約97%）は726、セバは605~610。コーベルは要り用筋で546、それ以外は531ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋556、それ以外526~536どころの値頃。並青銅鋳物削粉は644~649どころ。

小口市の中相場（1トン前後）では、ピカ線が786~806、上銅新くずが751~771、普通上銅が726~746、2号銅線が718~738、並銅が716~736、込銅（94-97%）が664、込銅（90-93%）が666、下銅が335~385、セバが570~605、コーベルが486~531、黄銅棒地が481~526、黄銅削粉が476~521、黄銅ラジが441~449、交叉ラジが414~471、黄銅鋳物が427~434、送りが297~316、上青銅鋳物が641~661、並青銅鋳物が621~636、上青銅鋳物削粉が636~656、並青銅鋳物削粉が611~631どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区（7月前半）

2S=220円~240円、63S=204円~255円、アルミホイール(1P)=116円~230円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区（7月前半）

2S=202円~205円、63S=205円~240円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=181円~191円、ペースメタル=149円~153円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

為替動向

13日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0060ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0100ドル~1.0110ドルで推移した。一時、20年ぶりにパリティ（等価）を割り込み0.9998ドルまで下落、利益確定のユーロ買いドル売りが優勢になった。

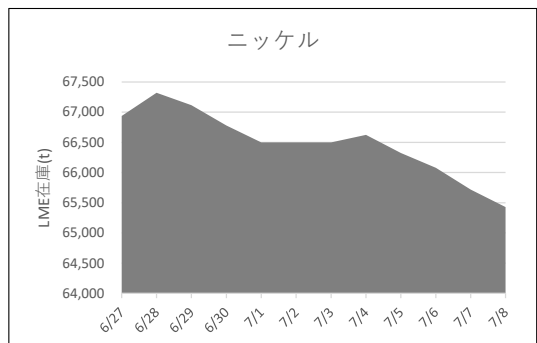
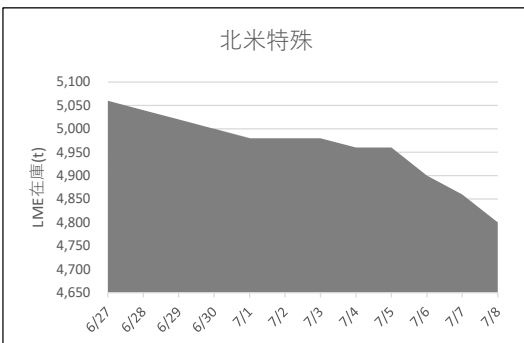
13日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ0.60円の円安ドル高、1ドル=137.40円~137.50円で取引を終えた。米国の6月CPIが上昇率で前年同月比+9.1%と市場予想の+8.8%を上回り41年ぶりの高い伸びとなった。これを受け、市場では26日からの次期FOMCでFRBが1%の利上げに踏み切るとの憶測も出始めており、米国の長期金利は一時、3%台にまで上昇。円売りドル買いが優勢になった。円は一時、137.87円と24年ぶりの円安水準を付けた。

ただ、FRBによる急激な利上げが景気の悪化を招くとの観測から円が買い戻され、売り一巡後の円相場はやや下げ渋った。

14日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.48円の円安ドル高、1ドル=137.52円~137.53円だった。前日に発表された米国の6月CPIが市場予想を上回る伸び率であったことからFRBが7月のFOMCで1.0%の利上げに踏み切るとの観測が急浮上、円売りドル買いが優勢になった。

円は対ユーロでも下落。同じく0.66円の円安ユーロ高、1ユーロ=138.14円~138.16円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 6月27日~7月8日(現地)





LME銅相場は4営業日の続落 月初よりは約12%安、20か月ぶり安値
 COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は続落
 LME非鉄相場は概ね軟調 米20年ぶりのインフレ高進で景気後退警戒



14日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、7月13日入電の7,370.50ドルより103.50ドル安の7,267.00ドル。4営業日の続落で7.25%安。この週6.71%の下落。7月に入って11.86%の下落。3か月物の前場売値は、7月13日入電の7,403.00ドルより127.50ドル安の7,275.50ドル。4営業日の続落で7.51%安。この週6.81%の下落。7月に入って11.76%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地7月12日の13万1,775トンより800トン減の13万0,975トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、7月13日入電の329.65セントより2.90セント高の332.55セント。4営業日ぶりの反発で0.88%高。この週5.85%の下落。7月に入って10.47%の下落。8月限は、7月13日入電の329.15セントより3.35セント高の332.50セント。4営業日ぶりの反発で1.02%高。この週5.73%の下落。7月に入って10.44%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、7月限が、7月13日入電の5万8,040元より1,890元安の5万6,150元。3営業日の続落で5.69%安。この週5.69%の下落。7月に入って12.63%の下落。中心限月に当たる8月限は、7月13日入電の5万7,940元より1,810元安の5万6,130元。3営業日の続落で5.96%安。この週5.96%の下落。7月に入って12.57%の下落。

錫は続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、7月13日入電の2万5,700.00ドルより800.00ドル安の2万4,900.00ドル。2営業日の続落で3.49%安。この週3.49%の下落。7月に入って7.95%の下落。3か月物の前場売値は、7月13日入電の2万5,550.00ドルより1,125.00ドル安の2万4,425.00ドル。2営業日の続落で4.59%安。この週2.90%の下落。7月に入って8.52%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地7月12日の3,530トンより75トン増の3,605トン。

鉛は続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、7月13日入電の1,945.00ドルより36.00ドル高の1,981.00ドル。2営業日の続伸で2.11%高。この週1.69%の上伸。7月に入って3.88%の上伸。3か月物の前場売値は、7月13日入電の1,927.00ドルより23.00ドル高の1,950.00ドル。2営業日の続伸で1.25%高。この週0.31%の下落。7月に入って1.67%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地7月12日の3万9,275トンより25トン減の3万9,250トン。

亜鉛は下落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、7月13日入電の3,137.00ドルより76.50ドル安の3,060.50ドル。反落して2.44%安。この週2.87%の下落。7月に入って5.87%の下落。3か月物の前場売値は、7月13日入電の3,023.00ドルより35.00ドル安の2,988.00ドル。4営業日の続落で3.77%安。この週2.67%の下落。7月に入って7.55%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地7月12日の8万2,675トンより475トン減の8万2,200トン。

アルミは続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、7月13日入電の2,358.00ドルより15.00ドル安の2,343.00ドル。2営業日の続落で3.06%安。この週2.35%の下落。7月に入って2.25%の下落。3か月物の前場売値は、7月13日入電の2,370.50ドルより15.00ドル安の2,355.50ドル。2営業日の続落で2.79%安。この週2.44%の下落。7月に入って2.71%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地7月12日の34万0,375トンより万75トン減の34万0,300トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、7月13日入電より横ばいの1,710.00ドル。この週6.21%の上伸。7月に入って10.94%の下落。3か月物の前場売値は、7月13日入電より横ばいの1,710.00ドル。この週6.21%の上伸。7月に入って10.94%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、7月13日入電の2,260.00ドルより25.00ドル高の2,285.00ドル。上伸して1.11%高。この週3.86%の上伸。7月に入って9.36%の下落。3か月物の前場売値は、7月13日入電の2,261.00ドルより26.00ドル高の2,287.00ドル。上伸して1.15%高。この週3.95%の上伸。7月に入って8.88%の下落。

ニッケルも上伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、7月13日入電の2万1,450.00ドルより250.00ドル高の2万1,700.00ドル。反発して1.17%高。この週2.09%の上伸。7月に入って6.06%の下落。3か月物の前場売値は、7月13日入電の2万1,540.00ドルより160.00ドル高の2万1,700.00ドル。3営業日の続伸で2.36%高。この週2.36%の上伸。7月に入って5.78%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地7月12日の6万4,074トンより444トン減の6万3,630トン。

LME公示価格(US\$)／7月13日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,267.00	24,900.00	1,981.00	3,060.50	2,343.00	1,710.00	2,285.00	21,700.00
	前営業日比	▲ 103.50	▲ 800.00	36.00	▲ 76.50	▲ 15.00	0.00	25.00	250.00
先物	公示価格	7,275.50	24,425.00	1,950.00	2,988.00	2,355.50	1,710.00	2,287.00	21,700.00
	前営業日比	▲ 127.50	▲ 1,125.00	23.00	▲ 35.00	▲ 15.00	0.00	26.00	160.00

(7月14日 入電・現地 7月13日)

海外非鉄金属相場

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: NY Comex market, 出来高, 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1910.0 (16.0), 1925.9 (15.4).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレンウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1724.60 (▲6.10), 13000 -, 3.60 -, 1.60 -, 240 -, 9.25 -, 10.45 -, 43.00 -, 31.00 -, 4050 -, 320.0 -, 110 -.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (13日), (14日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配, (7/14), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 56150, 17515, 23360, 14935, 184500, 56130, 17460, 23105, 14900, 168370, 1890, 435, 515, 80, 1540, 10785, 7670, 775, 715, 12.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

※14日のKLTMは取引がありません。

Table with columns: 為替相場, LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海, 元・円 = 20.80. Rows: ドル・円, 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル, 銅, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛.

非鉄金属製品相場

(7月14日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1360	1360	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1410	1410	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1490	1560	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1700	1560	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1610	1470	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1270	1330	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1325	1375	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 32.5~34.6
銅線0.9ミリ	1350	1390	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 88.9~94.5
銅帯6×50	1280	1330	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 222~236
銅平角線	1550	1560	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1135	1165	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1690~1797
〃 0.3ミリ	1165	1195	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2605~2769
黄銅大板2×1×2	1285	1345	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4376~4651
黄銅管	1765	1645	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2695~2860
復水器用黄銅管	1735	1615	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3771~4001
黄銅棒快削25ミリ	910	970	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	940	1000	貴金属(一般小口向け)			3C×2 131-134
四角棒	970	1030	白金(グラム)		◎ 4293	4C×2 176-180
鍛造用	950	1010	パラジウム(グラム)		◆ 9922	6C×2 250-256
ネーバル	1050	1110	金(グラム)		◎ 8472	7C×2 286-293
高力	1050	1110	銀(キログラム)		◎ 95920	合金鉄 5月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1310	1345	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有 234
黄銅平角線ロール仕上	1510	1555	金属ケイ素(99.99%未満)	525		〃 その他 339.9
黄銅条1.5×100	1130	1180	モリブデン酸化物	3934		フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル	59294		フェロクロム4%以上炭素含有 303.6
〃 バネ用0.3ミリ	3030	3230	マグネシウム	651		フェロモリブデン純分60%以上 4001
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト	10348		フェロバナジウム 4803
リン青銅線3ミリ	3240	3450	インジウム	29785		フェロニッケル33%未満 982.8
洋白板一般用1.0ミリ	3790	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3950	4070				

減摩合金	7月1日改定	銅合金地金	7月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5330	BC 1種	1290
2種	5170	2種	1635
3種	5000	3種	1725
4種	4385	6種	1415
5種	4210	7種	1525
7種	1415	YBSC 3種	1135
8種	1215	LBC 3種	1665
9種	1045	PBC 2種	1750



非鉄金属材料相場

非鉄原料 (炉前材)	◎上げ ◆下げ		地 金		大 阪		東 京	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値	高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	974	972	電 気 銅	◎ 1021	◎ 1016	◎ 1023	◎ 1018	山元建値 電気銅 1050(13) 金 7,690(14)
2 号 銅 線	922	—	電 気 亜 鉛	◆ 441	◆ 435	◆ 441	◆ 435	() 実施日 電気鉛 330(14) 銀 86,520(14)
上 銅 (新 切)	945	937	蒸 留 亜 鉛	◆ 429	◆ 423	◆ 429	◆ 423	電気亜鉛 469(14) 錫(99.99%) 4,900(14)
雑 ナ ゲ ッ ト	795	799	再 生 ダイカスト亜鉛2種	◆ 360	◆ 354	◆ 360	◆ 354	インジウム大口~小口(99.99%) 42,000 ~ 44,000(1)
並 銅	877	866	再 生 亜 鉛 (98%)	◆ 312	◆ 306	◆ 312	◆ 306	
下 銅	858	839	電 気 鉛	◆ 302	◆ 299	◆ 302	◆ 299	
銅 削 粉	857	842	再 生 鉛 1 号	◆ 285	◆ 275	◆ 285	◆ 280	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆ 290	◆ 286	◆ 290	◆ 286	
新 切 黄 銅 セ バ	727	724	錫 1 号	◆ 3550	◆ 3500	◆ 3550	◆ 3500	
コ ー ベ ル	694	682	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄 銅 棒 地	678	670	ニ ッ ケ ル (メッキ用)	3050	3000	3050	3000	
黄 銅 削 粉	672	666	コ バ ル ト	10100	9800	10100	9800	
並 黄 銅	665	645	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	509	489	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	608	591	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鑄 物	670	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580	
山 送 り (55%)	375	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆ 366	◆ 362	◆ 368	◆ 364	
上 青 銅 鑄 物	736	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	335	330	335	330	
並 青 銅 鑄 物	734	712	〃 90 %	298	293	298	293	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	729	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	432	427	435	430	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	719	700	鑄 物 用 C2BS	457	452	459	454	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	954	青 銅 合 金 地 金 3 種	1595	1585	1610	1600	
〃 (鑄 物)	850	—	〃 6種	1305	1295	1300	1290	
リ ン 青 銅 削 粉	763	742	ハ ン ダ 錫 60 %	3555	3515	3575	3545	
新 切 洋 白 (電 子 材)	785	759	〃 50 %	3060	3010	3080	3050	
新 切 亜 鉛	221	221	〃 40 %	2630	2570	2585	2555	
ダ イ カ ス ト く ず	186	186	減 摩 合 金 2 種	5135	5105	5140	5110	
亜 鉛 ド ロ ス	164	175	〃 4 種	4355	4330	4360	4330	
上 鉛	◆ 142	◆ 140	〃 7 種	1395	1345	1395	1345	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		125	125	
活 字 鉛	◆ 127	◆ 124		〃 ダライ粉		110	110	
新 切 ア ル ミ 1 級	242	244		高耐食ステンレスSUS316		260	260	
新 切 サ ッ シ 1 級	242	242		耐熱ステンレスSUS310		465	465	
新 切 合 金 1 級	227	222		13クローム 新切		24	28	
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220	
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170						
合 金 削 粉 P	95	100						
込 ガ ラ P	90	92						
カ ン ・ バ ラ	170	161						


非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2207